

# ◆科学基礎の効果

表 学校設定科目『科学基礎』（対象：1年数理探究科）の効果についての生徒アンケート

4 非常に向上した    3 ある程度向上した    2 少ししか向上しなかった    1 全く向上しなかった

	平成30年度入学生					令和元年度入学生					令和2年度入学生					令和3年度入学生				
	4	3	2	1	平均	4	3	2	1	平均	4	3	2	1	平均	4	3	2	1	平均
問題発見力	8%	80%	12%	0%	3.0	17%	80%	3%	0%	3.1	16%	69%	16%	0%	3.0	35%	50%	15%	0%	3.2
情報収集力	12%	72%	16%	0%	3.0	20%	63%	17%	0%	3.0	9%	69%	22%	0%	2.9	31%	69%	0%	0%	3.3
テーマ設定力	28%	56%	16%	0%	3.1	28%	62%	10%	0%	3.2	9%	34%	53%	3%	2.5	15%	50%	35%	0%	2.8
論理的思考力	8%	68%	24%	0%	2.8	10%	67%	20%	3%	2.8	13%	59%	28%	0%	2.8	31%	62%	8%	0%	3.2
プレゼン力	4%	32%	56%	8%	2.3	20%	57%	20%	3%	2.9	22%	38%	41%	0%	2.8	46%	42%	12%	0%	3.3
科学的な姿勢	20%	64%	16%	0%	3.0	27%	63%	10%	0%	3.2	22%	50%	28%	0%	2.9	42%	38%	19%	0%	3.2
他教科への応用	20%	56%	20%	4%	2.9	27%	63%	7%	3%	3.1	3%	47%	44%	6%	2.5	27%	42%	31%	0%	3.0
科学への興味関心	36%	60%	4%	0%	3.3	53%	43%	3%	0%	3.5	38%	50%	13%	0%	3.3	27%	42%	31%	0%	3.0

教材を入れ替えながら、研究開発を行っている。年次が進むにつれ数値が向上しており、研究開発が順調に進んでいることがわかる。令和3年度は、8項目中5項目で過去最高の平均となっている。特に、「情報収集力」「論理的思考力」「プレゼン力」が大きく上昇している。これは、発展的な内容をまとめたものを「科学基礎 Advanced」として配付し、簡単なレポート作成をテーマごとに課したことが有効に作用していると考えられる。「プレゼン力」については、従来の方法に加え、レポート内容を発表させる機会を意識的に設けたことが大きいと考える。